



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和 8 年 8 月 2 5 日（火） 岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
防災課	災害対策係	後藤	内線 2842 直通 058-272-1124 F A X 058-278-2522

令和 8 年度岐阜県総合防災訓練を実施します

県の災害時の対応力向上を図り、県民の防災意識の高揚を図ることを目的として下記のとおり総合防災訓練を実施します。

今年度は、内陸直下型地震の発生後に、大雨による被害が発生する、複合災害を想定した訓練とし、川辺町の避難所において、町が主体の避難所運営訓練、県が主体の物資輸送訓練及び県資機材の設置・運用訓練といった実動訓練を実施します。

記

1 日 時 令和 8 年 8 月 3 1 日（月） 8：30～12：00
（うち災害対策本部員会議訓練 11：30～12：00）

2 場 所 県庁 5 階 災害情報集約センター、災害対策本部室
川辺町中央公民館（川辺町中川辺 1 5 1 8－4）

3 訓練内容

（1）概要

大規模地震発生後の初動対応、情報収集・伝達、即時救援、広域受援、職員派遣、避難所支援、広域物資輸送、災害対策本部運営等の応急対策を訓練

（2）想定地震

中濃地域を震源とする内陸直下型地震

※川辺町で最大震度 7 の揺れを想定

4 県災害対策本部訓練〔県庁〕

◆発災初日を想定した訓練

①安否確認訓練

◆発災 2 日目を想定した訓練（図上訓練）

②情報収集・伝達、通信訓練

③即時救援、広域受援訓練

④孤立地域対策訓練

⑤応援職員派遣・受入れ訓練

⑥避難所支援訓練

⑦広域物資輸送訓練

⑧災害ボランティア受入対策訓練

- ⑨保健医療福祉支援訓練
- ⑩道路及びライフライン復旧対策訓練
- ⑪被災者生活再建支援訓練
- ⑫本部員会議訓練
 - ・本部長（知事）から各部への指示

5 連携訓練

- ・県、被災自治体（川辺町）、応援自治体（飛騨市、高山市）が連携する訓練を実施
- ・県災害対策本部訓練と同一シナリオで、3市町が災害対策本部訓練等を実施
- ・川辺町、飛騨市がテレビ会議システムで県本部員会議運営訓練に参加

6 実動訓練【川辺町中央公民館】

○避難所運営訓練（川辺町主体）

避難所の設置・運営

○物資輸送訓練（県主体）

岐阜県広域防災センターにある県の備蓄を、県のトラックで避難所まで輸送

○県資機材の設置・運用訓練（県主体）

県保有のスターリンクの設置・運用及びトイレトラックの設置

7 その他の訓練等

○シェイクアウト訓練（基準日：8月31日（月）、県庁内実施日：9月1日（火））

県民一斉防災訓練として、参加を希望する個人・団体を対象に、地震の揺れを感じたと想定し、安全確保行動をとる訓練を実施

8 参加機関（45機関）（予定）

県、県警、川辺町、飛騨市、高山市、東海総合通信局、中部地方整備局、岐阜地方気象台、陸上自衛隊第35普通科連隊、航空自衛隊岐阜基地、自衛隊岐阜地方協力本部、東海防衛支局、中部電力パワーグリッド（株）、NTT西日本（株）、（株）ドコモCS東海、KDDI（株）、ソフトバンク（株）、楽天モバイル（株）、東邦ガス（株）、イオンリテール（株）、日本郵便（株）、日本赤十字社岐阜県支部、（公社）隊友会岐阜県隊友会、（一社）日本アマチュア無線連盟岐阜県支部、岐阜県災害ボランティア連絡調整会議関係機関、福井県、富山県、石川県、鹿児島県

9 その他

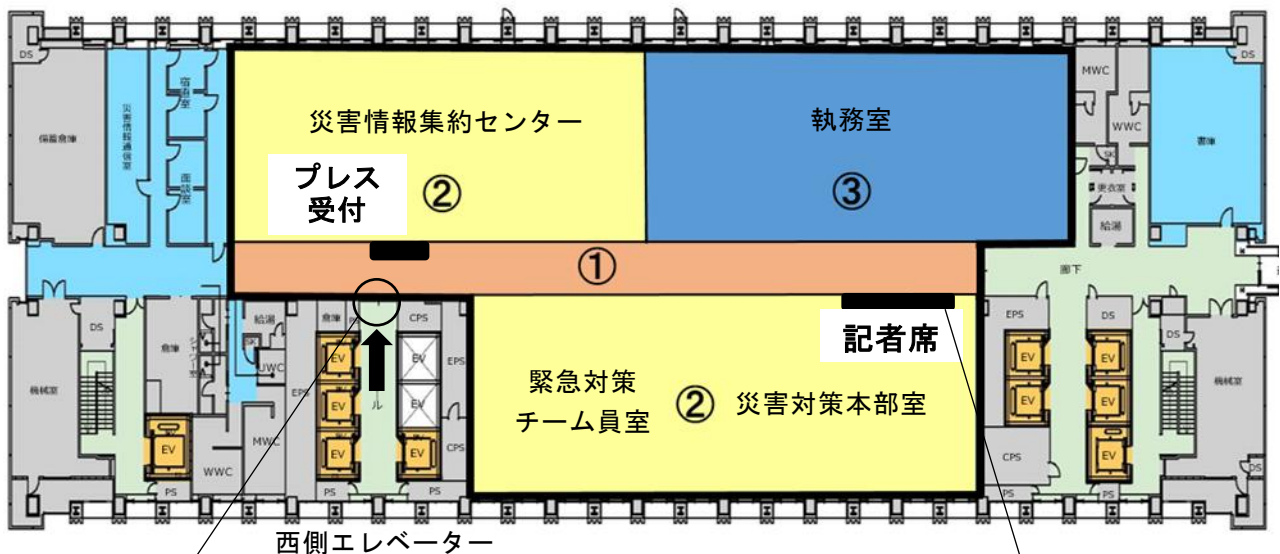
訓練当日、大規模災害が発生した、又は発生するおそれのある場合や、県内の気象状況等により訓練を中止することがあります。その際は当日朝7時00分までに別途ファックスにより県政記者クラブ加盟各社へ連絡します。

- ・円滑な訓練実施のため、別紙のとおり取材エリアを設置しますのでご注意ください。
- ・当日、県政記者クラブ室で秘書広報課より「災害対策用カード」（５階危機管理フロア入室用ＩＣカード）を配布します。西側エレベーターからお越しの上、受付いただくようお願いいたします。なお、訓練の取材が終わった段階でカードを秘書広報課へ返却してください。

<今回の訓練における取材エリア>

番 号	エリア	説 明
①	立入可能	制限はありません
②	立入制限	立ち入る際は、事前に担当職員にお声掛けください
③	立入不可	立ち入りはご遠慮ください

行政棟５階 危機管理フロア



災害対策用カードをかざして通過

本部員会議時のみ
(11:30~12:00)

訓練スケジュール（８月３１日）

実時間	県災害対策本部訓練	連携訓練 （川辺町、飛騨市、高山市）※飛騨市、高山市は 応援自治体として参加	実動訓練 （川辺町、県）
7:00	◆中濃地域を震源とした地震発生（県内最大震度７） 県災害対策本部自動設置 ◆発災初日を想定した訓練 ① 安否確認訓練[県庁]（7:00～8:00） ※安否確認メール受信後、訓練参加職員については県庁へ参集開始		
8:30	県災害対策本部訓練（緊急対策チーム） （8:30～12:00）[県庁] ◆発災２日目を想定した訓練 ◆県内にレベル３大雨警報等が発表 ②情報収集・伝達、通信訓練 ③即時救援、広域受援訓練 ④孤立地域対策訓練 ⑤応援職員派遣・受入れ訓練 ⑥避難所支援訓練 ⑦広域物資輸送訓練 ⑧災害ボランティア受入対策訓練 「災害ボランティア連絡調整会議」設置 ⑨保健医療福祉支援訓練 ⑩道路及びライフライン復旧対策訓練 ⑪被災者生活再建支援訓練	市町災害対策本部訓練(8:30～12:00)[川辺町、飛騨市、高山市] ◆県と同一シナリオで訓練を実施 ○情報収集・伝達、通信訓練 ○応援職員等・受入れ訓練 ○飛騨市及び高山市は、川辺町への支援に関する県コントローラーからの状況付与に対応	避難所運営訓練（8:30～12:00） [川辺町主体] ○川辺町の避難所にて、町の職員及び住民を含めた避難所運営訓練を実施 物資輸送訓練（8:30～12:00）[県主体] ○トラックによる避難所への県備蓄の輸送を実施 県資機材の設置・運用訓練（8:30～12:00）[県主体] ○避難所でのスターリンクやトイレトラックといった県資機材の設置・運用を実施
11:30	⑫本部員会議訓練 第４回災害対策本部員会議 （11:30～12:00） ※即時救援活動をテーマに実施 ○地震・気象の概要、被害状況、県の対応報告 ○警察本部、自衛隊等の活動状況の報告 ○主要な災害対策 ○川辺町からの要請 ○川辺町の避難所との中継 ○国、他県及び県内市町村による支援	県の本部員会議に市町がＴＶ会議システムで参加 （11:30～12:00）	
12:00	訓練終了		